
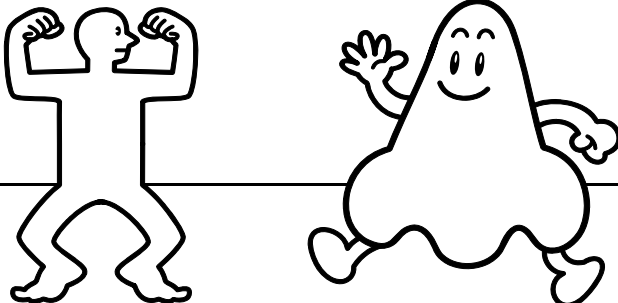
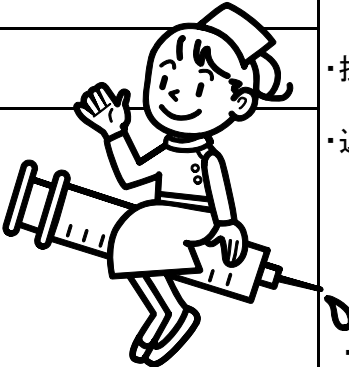


在宅持続陽圧呼吸 (CPAP) 療法を導入される方へ

様の入院を以下のように計画しています。

	外来 (/)	入院当日 1日目 (/)	退院当日 2日目 (/)
処置 検査		<ul style="list-style-type: none"> ・入院の仕度をし、15時に総合案内へ来て下さい。病棟へご案内します。 ・病棟で体温・血圧・酸素飽和度を測定します。 ・病室で機械と装着方法の説明をします。 ・実際にCPAPを装着して、昼寝をしてみます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・起床時、CPAPマスクとM-24をはずします。 ・体温・血圧・酸素飽和度を測定します。 ・CPAP装置を持参して、午前中には退院できます。
		<p>《消灯時(21時頃)～翌朝起床時(6時頃)》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指先に酸素飽和度を測定する器械(M-24)をつけます。 ・CPAPマスクをつけ、眠ります。 	
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・21時まで、病棟の浴室で入浴して頂けます。看護師に声をかけて下さい。 	
薬		<ul style="list-style-type: none"> ・現在、内服している薬の種類確認します。 ※眠剤は禁止です。 	
安静度		<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。 	
書類 説明	<p>《CPAPの器械について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器械は、病院が業者からレンタルしていますので、修理・交換・点検の費用を負担する必要はありません。 ・CPAPを使用開始後は、1ヶ月に1度の受診が必要になります。 ・導入後1回目の外来受診は当院になりますが、その後は、ご希望の医療機関がありましたら入院中に病棟看護師にお伝えください。 		<ul style="list-style-type: none"> ・担当医より、CPAP療法導入の評価について説明があります。 ・退院時に CPAP処方指示書 診察券 次回外来受診の予約カード お渡します。 ・入院料金 3割負担の場合 約30,000円 ・1カ月あたりの治療費 3割負担の場合 約5,000円